

平成 29 年 4 月 12 日



「JR北海道わがまちご当地入場券」の展開について

当社はこれまで、地域の観光開発など、地域のPRに携わらせていただいております。

引き続き沿線地域の皆さまとともに、地域のPRに努めさせていただき、各地域のPRや観光開発に寄与していきたいと考えております。

このたび当社では「JR北海道わがまちご当地入場券」と題した企画を立ち上げました。ご賛同いただける自治体様と相談をさせていただき、各自治体単位での「入場券」を設定、発売することを予定しております。

「JR北海道わがまちご当地入場券」の設定条件

1. 「入場券」の設定

この入場券は、当社の駅が所在する自治体様において、1回につき1市町村1駅1種類設定することから開始します。(北海道100市町村、青森県1町)

2. 「入場券」を発売する場所

入場券を発売する駅がきっぷのお取り扱いをしている駅の場合は、駅のきっぷうりば（「みどりの窓口」など）で発売します。

きっぷのお取り扱いをしていない駅の場合は、同一市町村内の駅のきっぷうりば、あるいは、入場券の券面に表示する駅至近の施設・商店等での委託発売なども含め、対応方法をご相談させていただきますので、自治体様のご協力、ご仲介をお願いいたします。

3. 「入場券」のデザイン

表面は、該当する自治体の沿線で撮影された鉄道風景等を図柄とします（当社にて画像の選定・校正を行います）。

裏面は、ご賛同いただける自治体様に、基本的には以下の項目でデータを作成していただいた上で、当社で内容の確認を行い、図柄を決定いたします。

自治体様でご準備されるデータについては、JR北海道の入場券として発売される前提で、権利・許諾関係にご留意ください。なお、キャラクターのご使用はお控えください。

裏面の基本項目（一例）

- 市町村の名称 ●市（町・村）章 ●面積や「市（町・村）の花」などの基本情報
- 観光地や風景、ご当地グルメ、特産品などの画像、コメント等
- 北海道の白地図を利用した所在地地図 ●駅ホームに設置している「名所案内」標の画像

4. 「入場券」の作成経費

作成に要する経費（最終校正、印刷、裁断等の費用）は、当社にて負担いたします。

自治体様の経費負担は生じませんが、裏面用の入稿データの作成経費は自治体様でのご負担をお願いいたします。

5. その他

「入場券」は発売数量を限定せず、当面の間、継続的に発売をします。

第一回の発売を7月頃に予定しているため、ご応募を本年5月末日で一度締め切りますが、その後も引き続き受付いたします。なお、一度に多数のご応募をいただいた場合や、発売に向けたデータ作成、発売箇所調整等の状況により、複数回に分けて発売することがありますので、あらかじめご了承ください。

6. 自治体様からのお問合せ先

J R 北海道 営業部 「わがまちご当地入場券」担当

(電 話 011-700-5774)

(メール wagamachi-gotochi@jrhokkaido.co.jp)

釧路支社 販売グループ (電話 0154-25-1683)

旭川支社 販売グループ (電話 0166-25-5889)

函館支社 販売グループ (電話 0138-23-3376)

(各デザインはいずれも、プレスリリース用に当社が作成した見本様式で、実際の設定駅や券面とは異なります)

表面：【各地の鉄道風景：当社で用意するデザイン】

設定自治体内で撮影した鉄道風景をベースに、駅スタンプ等をあしらいます。



サイズ：縦 58 mm × 横 110 mm (絵柄部分は 85 mm)

裏面：【各自治体のPR：自治体でご用意いただく素材等に基づくデザイン】

各市町村や観光協会にご協力いただき、自治体の観光名所やご当地グルメなど、見どころを紹介します。



(いずれも作成イメージ)